

# 平成 28 年度事業報告

(自) 平成 28 年 4 月 1 日

(至) 平成 29 年 3 月 31 日

公益財団法人宮城県母子福祉連合会

# 平成 28 年度 宮城県母子福祉連合会事業報告書

## I 指定管理施設「宮城県母子・父子福祉センター」(以下「センター」という。)の適正な運営

センターの管理運営に関する基本協定書及び年間協定書に基づき、次のとおり適正な運営に努めた。

### 1 センターの管理運営

#### (1) 施設の管理運営

##### ア 職員の資質向上

職員を各種の研修会等へ出席させ、業務遂行のための資質向上に努めた。

・福祉職就職説明会	(5月28日, 7月17日, 7月30日, 10月7日)
・全国民営職業紹介事業協会交流会	(8月26日)
・公益法人運営説明会	(8月26日)
・ひとり親サポーター養成講座	(9月24日、25日)
・リスクマネジメントセミナー	(9月26日)
・職業能力開発推進者講習会	(10月13日, 14日)
・宮城県社会福祉大会	(11月1日)
・青少年健全育成みやぎ県民のつどい	(11月10日)
・宮城県母子・父子自立支援員連絡協議会研修会	(11月29日)
・WAM助成説明会	(1月18日)
・県交通安全対策協議会幹事会	(2月20日)
・就労促進情報関係者連絡会議	(3月12日)

#### イ 業務執行体制の改善

各地区母子寡婦福祉会の会長、母子部長、事務局庶務担当者との合同会議を開催し(5月25日)、平成28年度事業の実施方法等を中心に県母連の運営等に係る意見交換と情報共有を図った。

#### ウ 個人情報の適正な取扱い

個人情報に関する書類は、所定の場所に保管、管理するなど個人情報の取り扱いを適正に行った。

#### エ 平成27年度事業に関するモニタリング・評価

指定管理者制度導入施設のモニタリング・評価(平成27年度事業分)を行った。宮城県から「協定書に基づき施設の運営及び維持に努めているほか適切に事業を実施している。」との総合評価があった。

#### オ センターの利用状況

(ア) 来館 : 2,325名(講習会等1,003名、相談250名、託児233名、その他839名)

(イ) 電話 : 251名(生活一般227名、その他24名)

(ウ) 日曜電話相談 : 42名

#### (2) 相談事業

ア 一般相談件数 [電話、来館]

(単位:件)

相談者 相談内容	母子家庭	父子家庭	寡婦	計	摘要
生活一般について	225	14	14	253	家庭紛争、就職等
子どもについて	12	5	0	17	養育、就職等
生活援護について	23	2	1	26	福祉資金等
その他	4	0	0	4	母子生活支援施設等
計	264	21	15	300	相談延べ件数

イ 母子父子家庭等電話相談件数  
電話相談員を配置し、各種相談を実施した。 相談件数：46件(延べ件数)

ウ 母子父子家庭等特別相談件数 [法律相談]  
県事業として弁護士による専門的な相談を、毎月1回第3木曜日に実施した。

(単位：件)

相談者	母子家庭	父子家庭	寡婦	計	摘要
相談件数	44	0	0	44	離婚に伴う養育費・親権、面会交流等

(3) 利用者サービスの向上

ア 就業支援講習会受講者への配慮

子育て中の母親の受講の便宜を図るため日曜日に就業支援講習会、就業支援セミナーを開講し、希望者には受講時間中の託児サービスを実施した。

イ 日曜日の相談対応 [一般相談、電話相談]

日曜日に開館し、就労、子育て、日常生活上の諸問題について電話及び来館による相談に応じ、助言等を行った。

ウ 就業などに関する情報提供

「本会ホームページ」、「県政だより」、「各市町村だより」等への掲載、有料広報媒体への掲載及び関係機関へのリーフレットの配布により就業支援講習会、各種相談事業及び求人情報等に関する情報提供を図った。

(4) 利用者の苦情、要望等の把握

ア 苦情等解決体制の整備

苦情解決に関する第三者委員を委嘱し、適切な苦情処理体制を整備した。(平成28年度は苦情の案件はなかった。)

イ アンケート調査による意見・要望等の把握

就業支援講習会、就業支援セミナー受講者全員にアンケートを実施し、意見・要望等を把握して次年度の講習等に反映させるとともに各地域団体への入会または個人会員としての加入を促した。

(5) 施設の維持管理等

ア 施設・設備の維持管理

センター消防用設備の保守点検、受水槽・高架水槽の清掃、飲料水検査及び定期清掃並びに敷地内の除草、庭木の剪定等を行い施設設備の維持・管理に努めた。なお、平成28年度は県立仙台高等技術専門校の協力も得て実施した。

イ 環境配慮

「わが社のe行動(eco do!)宣言」制度の趣旨に則り、節水、節電、ゴミ削減等に務めた。

ウ 施設の補修等

随時センターの内外を目視点検し、網戸、襖、玄関ドア回りの補修及び1階トイレの改修を実施した。またセンター看板の更新を行った。

(6) 安全対策

ア 施設の安全確認

防火管理者のもとに火元責任者を定め、日常的に火災予防、施設の安全確認を実施した。

イ 機械警備

警備会社にセンターの機械警備を委託し、夜間、休館日における施設の安全確保を図った。年度を通じ特段の異常事態はなかった。

2 母子父子家庭等電話相談事業

(1) 母子父子家庭等電話相談事業

就労している者にも利用しやすい日曜日などを相談日とし、電話相談員を配置して相談に応じた。

相談者 相談内容	母子家庭	父子家庭	寡 婦	計	摘 要
生活一般について	20	1	5	26	就職、家庭紛争等
こどもについて	14	1	1	16	養育、非行等
生活援護について	2	0	0	2	貸付資金
そ の 他	2	0	0	2	
計	38	2	6	46	

3 母子父子家庭等就業・自立支援センター事業

(1) 就業支援事業

ア 就業相談

各ハローワーク、介護福祉施設及び一般企業等と連携し、相談者及び当自立支援センターの求職登録者に職業紹介・求人 情報の提供を行い、求人企業へ就職斡旋を行った。その結果、就業支援講習会受講者を含め 33 名が就職した。

区 分		母子家庭	父子家庭	寡 婦	計	
相 談 件 数 (延べ件数)		904	4	23	931	
相談者のうち、求職登録した者		74	1	5	80	
就 職	常 勤	18	0	0	18	
	職 種	サービス業 (介護職含む)	13	0	0	13
		事 務	4	0	0	4
		そ の 他	1	0	0	1
パート・非常勤		5	0	0	5	
実 績	職 種	サービス業 (介護職含む)	4	0	0	4
		事 務	1	0	0	1
		そ の 他	0	0	0	0
	計	23	0	0	23	

※ 就業支援講習会受講者の受講後の就職、転職状況

区 分		宮城県事業		仙台市事業		計	
		介護職員	パソコン	介護職員	パソコン		
受 講 者 数		13	21	14	20	68	
受講者中、求職登録者		3	6	4	8	21	
登 録 者 の 就 職	常 勤	3	0	1	1	5	
	職 種	サービス業 (介護職含む)	2	0	1	0	3
		事 務	1	0	0	1	2
		そ の 他	0	0	0	0	0
パート・非常勤		1	1	0	3	5	
実 績	職 種	サービス業(同)	1	0	0	0	1
		事 務	0	1	0	3	4
		そ の 他	0	0	0	0	0
	計	4	1	1	4	10	

(2) 就業支援講習会等事業

ア 就職・転職セミナーの開催

i 開催場所：センター

講 師：有限会社キャリアコム代表取締役 黒田 敬子 氏

内 容：①自己分析セミナー、②就職活動実践セミナー、③コミュニケーションセミナー、の3つのテー